

チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也



～ 園が お かが や き かんばる 学校 園う え んだん 「チーム北川」 ～

2学期をきちんと振り返り、3学期へ！



今日25日(金)で、2学期を終了します。校内科学研究発表会に始まり、修学旅行やバス旅行、陸上記録会、学芸会など、学校行事の多い2学期でした。子どもたちにとっては、行事を通して成長した学期だったと思います。

私は、始業式で、北川小学校の子どもたち、教職員みんなであつながついてこうという話をし、2学期の合言葉を「つなぐ・つながる」としました。自分の考えや思いと友達の考えや思いを「つなぐ」ことで、考えを深めたり、互いにより一層

理解し合ったりすることができます。友達同士(同級生＝横のつながりや上学年と下学年＝縦のつながり)、自分と先生、家族、地域の人など、みんなが「つながる」ことで、より学校の教育活動は豊かに、充実していきます。そのことが、子どもたち一人一人のよりよい育ちにつながっていくからです。そんな願いを込めて合言葉にしました。

2学期を振り返って、授業や遊び、掃除などの中で、子どもたちの「つなごう」「つながろう」という姿を少しずつですが目にするが増えてきたように感じています。しかし、まだまだ十分だとは思っていません。3学期も教職員一丸となって、子どもたち同士、子どもと教職員、教職員と保護者、地域の皆様、みんなが「つなぐ」「つながる」よう取り組んで参ります。学校は、子ども同士のつながりを深めることを通して所属する「集団」の力を高め、子どもたち一人一人の「個」の力を高めていく場所です。そして、家庭や地域とつながることで、学校の教育力をより一層高めていくことができます。2学期をきちんと振り返り、3学期により充実した指導ができるよう、これからもあきらめずに根気強く取り組んで参ります。「継続は力なり」です。ご理解・ご協力のほどよろしく願いいたします。

2学期の終業式では、子どもたちに次のような話をしました。

今日は終業式、2学期最後の日です。そして明日から1月6日までの12日間の冬休みに入ります。明日からの冬休みに、ぜひふだんは考えない「自分」のことを深く考えてほしいと思います。2学期の自分自身をしっかりと振り返って、自分は何をがんばったのか、何ができるようになったのか、まだ自分に足りないものは何なのかなど、いつもは特に考えたりしない「自分自身」を振り返る時間をもってください。自分がどのように成長したかを考えたら、次に、なぜ成長したのかについて考えてみてください。

そのとき、4月に立てた学級目標や2学期の自分のめあてをもとに振り返ってください。目標やめあては立てて終わりではありません。機会あるごとに振り返り、自分や学級の在り方を反省することで、一步一步と近づいていくことができます。自分や学級にとって身近なめあてや目標をつくり、それを達成するために努力することを通して、いろいろな見えない力が身に付きます。がんばろうという気持ちであったり、あきらめない心の強さであったり、友達と協力する姿勢であったり……。

ぜひ、冬休みの間に自分のめあてや学級目標をもとに、自分はどれだけ成長したかをよく考えてみてください。そして、新しい年に何をがんばるかという目標を決めてほしいと思います。昔から「一年の計は元旦にあり」(＝計画は早めにしっかりと立てるべき)と言います。

3学期の始業式でみんなの元気な笑顔に会えるのを楽しみにしています。それでは、よいお年を。



今日で、2学期を終えることが出来ました。保護者や地域の皆様に改めて心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。平成27年も残りわずかとなりましたが、新しい年が皆様方にとって希望ある年でありますようお願いしております。それでは、よいお年をお迎えください。

